

随意契約・オープンカウンタ方式による見積り合せ説明書

1. 契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び住所
 - (1) 契約担当官等 分任支出負担行為担当官 近畿財務局 和歌山財務事務所長 塩 士 泰 啓
 - (2) 所属する部局 近畿財務局和歌山財務事務所
 - (3) 所 在 地 〒640-8143 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎6階
2. 随意契約・オープンカウンタ方式による見積り合せに付する事項
随意契約・オープンカウンタ方式による見積り依頼公告(以下「見積り依頼公告」という。)のとおり。
3. 契約事項を示す場所及び見積り合せ参加申込み等について
場所： 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎6階 和歌山財務事務所 管財課(宿舍班)
電話 073-422-6144 (直通)
申込： 見積り合せ参加希望者は、見積り依頼公告にある受付期間内に「見積り合せ参加申込書」及び証明書等を上記の場所へ、持参又は郵送(簡易書留)で提出の上、「見積り合せ参加受付票」の交付を受けること。また、見積り合せ参加申込みを終えた者は、仕様書等の交付を受けること。なお、「見積り合せ参加受付票」及び仕様書等を郵送等で受け取る場合は、返信用の封筒(宛名記載、切手貼付)を提出すること。
4. 質問書の提出
 - (1) 仕様書等に関し質疑等がある場合は、次の方法により質問すること。
質問書(任意様式)を作成し、以下の期限までに、上記3の場所へ持参、又は郵送(メール可)により提出すること。
令和8年2月18日(水) 16:00
 - (2) (1)の質問に対する回答は、次のとおり閲覧に供するので、内容については、見積書の提出までに必ず確認すること。なお、希望者には写しを交付するので申し出ること。
 - ① 閲覧・交付日時
令和8年2月20日(金) 15:00 ~
 - ② 閲覧・交付場所
上記3の場所
 - ③ 見積り合せ参加者で電子メールでの送信を希望する場合
メールアドレス wakayama-kanzaika@kk.lfb-mof.go.jp 宛に、 2月18日(水)までに下記のとおり送信希望メールを送信し、着信を確認すること。
(※「lfb-mof」→エル・エフ・ピー・ハイフン・エム・オー・エフ)
メール表題： 「令和8年度合同宿舍単価契約修繕工事」 回答書希望 と記載
メール本文： 見積り合せ参加者氏名(法人の場合は、法人名及び代表者の氏名)、連絡先を記載
なお、希望者のメールソフトの設定等により、当局とのメール送受信ができない場合は、閲覧又は写しの交付を受けること。
 - (3) 仕様書等以外(見積書及び契約手続)に関する事項の問い合わせ。
上記3に問い合わせること。
5. 見積り合せの実施方法
 - (1) 共通事項
 - ① 見積り合せに参加しようとする者は、見積り依頼公告、見積り合せ説明書及び仕様書等を十分承知すること。
また、見積り合せ日(令和8年3月13日)に出席予定の者は、事前に電話連絡すること。
 - ② 提出した見積書等の引き換え、変更又は取り消しをすることはできない。
 - ③ 見積り合せ後、不明な点があったことを理由として異議を申し立てることはできない。
 - (2) 見積書等の提出
見積書等は、次の方法により提出し、見積書等の審査に合格しなければならない。
 - ① 見積書等は、見積り依頼公告4(2)に定める見積書提出期間内に指定する場所へ、持参又は郵送(簡易書留)にて提出すること。
 - ② 見積書等は封筒に入れ、表面に氏名(法人の場合は、法人名及び代表者の氏名)及び『3月13日 見積り合せ 「令和8年度合同宿舍単価契約修繕工事」《〇〇 和歌山 〇〇地区》 見積書在中 』と記載すること。
 - (3) 見積書の要件
次の各号に該当する見積書は無効とする。
 - ① 見積り依頼公告2に定める見積り合せに参加する者に必要な資格のない者及び見積り合せに関する条件に違反した者の提出した見積書。
 - ② 見積り合せに参加する場合において、次の各号に該当する見積書。
 - イ. 見積り金額、見積り合せ参加者の氏名(法人の場合は、法人名及び代表者の氏名)の記載及び見積り合せ参加者の押印のない見積書。
 - ロ. 見積り金額の記載が明確でない見積書。
 - ハ. 見積り金額の記載を訂正した見積書であって、その訂正について見積り合せ参加者の印を押していない見積書。
 - ニ. 見積り合せ参加者の氏名(法人の場合は、法人名及び代表者の氏名)が明確でない見積書。
 - ホ. 見積書の日付が明確でない、あるいは見積書受領期限より後の日付が記載されている見積書。

- ③ 見積書に係る工事費内訳書が次の各号に掲げる事項に該当する場合は、原則として当該見積書を提出した者の見積書は無効とする。
- イ. 未提出である場合（未提出であると同視できる場合を含む）
 - a. 内訳書の全部又は一部が提出されていない場合
 - b. 内訳書とは無関係な書類である場合
 - c. 白紙である場合
 - d. 内訳書が特定できない場合
 - e. 他の見積り合せ参加者の内訳書の様式を入手し、使用している場合
 - ロ. 記載すべき事項が欠けている場合
 - a. 内訳の記載がない場合
 - b. 見積り合せ説明書等により指示された項目を満たしていない場合
 - ハ. 他の工事の内訳書が添付されていた場合
 - 二. 記載すべき事項に誤り等がある場合
 - a. 発注者名に誤りがある場合
 - b. 見積り合せ工事件名に誤りがある場合
 - c. 見積り合せ参加者の氏名（法人の場合は、法人名及び代表者氏名）のない、又は誤りがある場合
 - d. 内訳書の総額と入札金額に相違がある場合
 - ホ. 交付した内訳書以外の様式が添付されていた場合
 - ヘ. その他不備がある場合

6. 見積り合せの実施

- ① 見積り合せは、見積依頼公告4（3）に定める日時に実施する。
- ② 第1回目の見積り合せが不落となった場合、再度見積り合せを実施する。その場合、見積書の再提出日時等については電話にて連絡する。
- ③ 落札となるべき者が2人以上あるときは、直ちに当該見積書を提出した者にくじを引かせて落札者を定める。このとき、くじを引かない者がある場合は、当局の立会者が代わってくじを引くものとする。

7. その他

- (1) 見積り合せ及び契約手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 契約保証金
免除。なお、契約保証金の免除に当たっては、落札者が契約締結の際に令和7・8年度財務省近畿地区競争参加資格を有していることを条件とする。
- (3) 契約条項
「契約書（案）」による。
- (4) 支払いの条件
「契約書（案）」による。
- (5) 建設業退職金共済制度について
落札者は、建設業退職金共済掛金の収納報告を行うこと。
- (6) 公共工事からの社会保険等未加入建設業者の排除について
受注者は、原則として社会保険等未加入建設業者を下請負人または下請契約の相手方としてはならない。
- (7) 工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象に関する通知について
落札者は、建設業法（昭和24年法律第100号）第20条の2第2項の規定に基づき、工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象が発生するおそれがあると認めるときは、落札決定から請負契約を締結するまでに、契約担当官等に対して、その旨を当該事象の状況の把握のため必要な情報と併せて通知すること。
- (8) その他
 - ① 本件見積り合せに係る提出書類等の作成等に要する費用は、全て参加者の負担とする。
 - ② 仕様書等の書類は、必ず交付期間内に交付を受けること。
 - ③ 申請書等及び添付資料等に不備があった場合は、見積り合せ参加申込みがなかったものとして取り扱うことがある。
 - ④ 見積書に記載する会社名・代表者氏名欄については、支店名・支店長名での記名押印は不可とするので注意すること。
また、見積り合せ参加申込みに係る下記提出書類（別紙2及び4～5）の会社名・代表者氏名欄については、令和7・8年度財務省近畿地区競争参加資格審査により通知した、等級決定通知書に記載されている会社名及び代表者氏名を記名押印の上、提出すること。なお、会社名及び代表者氏名の変更届済の場合はこの限りでない。
 - ・（別紙2）「指名停止等に関する申出書」
 - ・（別紙4）「誓約書（その1）」
 - ・（別紙5）「誓約書（その2）」
 （注）上記提出書類は当局所定の様式を使用すること。
 - ⑤ 本件見積り合せに係る契約は、令和8年度予算が成立し、予算の執行が可能となったときをもって、契約締結日とする。本件の場合は、令和8年度予算が令和7年度内に成立することを前提とすれば、契約締結日は、令和8年4月1日となる。

見積り合せ参加申込書

受付番号 _____

工事件名：令和8年度合同宿舍単価契約修繕工事

《

和歌山

部地区》

上記業務の見積り合せ参加を申し込みます。

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官

近畿財務局和歌山財務事務所長 殿

申込者：住 所

ふりがな

会社名 _____

担当者名

連絡先

受 付
印

見積り合せ参加受付票

工事件名：令和8年度合同宿舍単価契約修繕工事

《

和歌山

部地区》

上記業務の見積り合せ参加申込みを受付けしました。

令和 年 月 日

商号又は名称： _____ 殿

近畿財務局和歌山財務事務所管財課

注 意 事 項

- この受付票は、見積書提出の際に提出すること。（ただし、失念した場合は後日提出すること。）
なお、見積書を郵送する場合は、同封しておくこと。
- 質問等については、見積り合せ説明書に明記された期限までに提出すること。
- 受付受理後、当局の審査において競争参加資格が不合格であると判断したものは別途文書で通知する。

令和 年 月 日

配置予定技術者申請書

住 所

商号又は名称

代表者氏名

工事件名： 令和８年度合同宿舍単価契約修繕工事 < _____ 和歌山 _____ 地区 >

＊ 該当する業務及び地区を記入してそれぞれに提出すること。

フリガナ	
氏 名	
入 社 年 月	<input type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 年 月 入社
資 格 名	

※以下の資料を添付すること。

- ① 資格者証の写し
- ② 監理技術者の場合は、監理技術者資格証（両面記載の場合は表面・裏面）及び監理技術者講習修了証の写し（資格証の裏面に講習修了履歴が記載されている場合は不要）
- ③ 配置予定技術者が見積り合せ参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある期間が、見積り合せ参加申込以前３か月以上であることを証明できる書類（※）の写し
※市区町村が作成する住民税特別徴収税額通知書、
健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書、
所属会社の雇用証明書又はこれらに準ずる資料
- ④ 実務経験をもって資格要件とする場合は、別添「実務経歴書」

（注）病気・死亡・退職等極めて特別な場合でやむを得ないものとして承認された場合のほかは、見積り合せ参加申込後の技術者の変更は認めない。

別 添

実 務 経 歴 書

氏 名	
最終学歴	(注) 学科まで記入すること。

期 間	工 事 名 称	役 職	備 考
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			
年 月 ～ 年 月			

(注1) 従事した期間（各工事の期間が重複しないよう注意）の累計が必要経験年数を満たすように記載（適宜様式を追加）すること。

(注2) 現在の所属と異なる会社での実績の場合は、備考欄に会社名を記入する。

令和 年 月 日

指名停止等に関する申出書

分任支出負担行為担当官

近畿財務局和歌山財務事務所長 殿

住 所

氏 名

又は
会 社 名

代表者氏名

令和8年度合同宿舍単価契約修繕工事《_____和歌山_____部地区》

の見積り合せに当たり、当社は、各省各庁から指名停止等を受けていないことを申し出ます。

また、本日以降に、各省各庁から指名停止等の措置を受けた場合は、直ちに指名停止等の
通知書等を提示するとともに、本見積り合せには参加いたしません。

委 任 状

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官
近畿財務局和歌山財務事務所長 殿

住 所

商号又は名称

代 表 者 氏 名 印

代理人 住 所

所属（役職名）

代 理 人 氏 名 印

当社は _____ を代理人と定め、下記権限を委任します。

記

1. 委任事項 令和8年度合同宿舍単価契約修繕工事《_____和歌山_____地区》
に係る見積り合せに関する一切の権限

2. 委任期間 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日
（ 委 任 日 ） から （ 見 積 り 合 せ 日 ）

以 上

委 任 状

令和 年 月 日

分任支出負担行為担当官
近畿財務局和歌山財務事務所長 殿

住 所

商号又は名称

代 理 人 氏 名 ⑩

復代理人 住 所

所属（役職名）

復代理人氏名 ⑩

私は _____ を復代理人と定め、下記権限を委任します。

記

1. 委任事項

令和8年度合同宿舍単価契約修繕工事 < _____ 和歌山 _____ 地区 >
に係る見積り合せに関する一切の権限
2. 委任期間

令和 年 月 日 から 令和 年 月 日
(委 任 日) から (見 積 り 合 せ 日)

以 上

委任状

令和 年 月 日

分任支出負擔行為担当官
近畿財務局和歌山財務事務所長 殿

住所

商号又は名称

代表者氏名

印

代理人 住 所

所属（役職名）

代理人氏名

印

当社は を代理人と定め、下記権限を委任します。

記

1. 委任事項 令和8年度合同宿舍単価契約修繕工事 < _____ 和歌山 _____ 地区 >
に係る見積り合せに関する一切の権限
及び復代理人選任に関する権限
2. 委任期間 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日
（ 委 任 日 ） から （ 見 積 り 合 せ 日 ）

以上

令和 年 月 日

誓 約 書（その1）

分任支出負担行為担当官

近畿財務局和歌山財務事務所長 殿

住 所
商号又は名称
代表者氏名
(担当者氏名・連絡先)
メールアドレス

当社は、下記業務に係る見積り合せ参加あるいは業務請負に関連して以下の事項を誓約します。

- 1 近畿財務局和歌山財務事務所(以下「当局」という。)から交付された設計図書等（電子データを含む。）により知り得た一切の情報について、当社・協力企業・下請企業及び各企業の社員等において、その秘密性を守り、本件見積り合せ参加及び本件業務以外の目的で使用、情報の漏洩等しないこと。
- 2 本誓約書に違反し、当局又は国に損害を与えた場合、当社が損害賠償の責を負うこと。
- 3 本誓約書に違反し、当局が競争参加資格停止等の措置に係る調査を実施するときは協力すること。

記

令和8年度合同宿舍単価契約修繕工事 < 和歌山 地区 >

* 該当する業務及び地区を記入してそれぞれに提出すること。

※仕様書等交付の際に必ず持参すること。

誓 約 書（その2）

☐ 私☐ 当社

は、下記1及び2のいずれにも該当せず、将来においても該当しないことを誓約します。
この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴職において必要と判断した場合に、別紙役員等名簿により提出する当方の個人情報情報を警察に提供することについて同意します。

記

1 契約の相手方として不適当な者

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

2 契約の相手方として不適当な行為をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

分任支出負担行為担当官

近畿財務局和歌山財務事務所長 殿

令和 年 月 日

住 所

商号又は名称

代 表 者 氏 名

※添付資料：役員等名簿

役 員 等 名 簿

法人（個人）名：

役 職 名	（ フ リ ガ ナ ） 氏 名	生 年 月 日	性 別	住 所
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	
	（ ）	T S H 年 月 日	男・女	

（注）法人の場合、本様式には、登記事項証明書に記載されている役員全員を記入してください。

※当該役員等名簿は例示であるため、「役職名」「氏名(フリガナ)」「生年月日」「性別」及び「住所」の項目を網羅していれば、様式は問わない。